



横浜市立相沢小学校

11月号 R2.10.30

学校だより



学校 HP QR コード

相沢小学校 × ^{エスディージーズ} S D G s = ! ?

副校長 井上 文裕

天候不順により1日延期になったものの、18日には無事にふれあいスポーツフェスティバルを開催することができました。新型コロナウイルス禍の開催でしたが、子ども達は日頃の練習の成果を存分に発揮し、「心は一つ マスクの下でもスマイル相沢2020」というスローガンを十分に達成する内容であったと思います。

また、当日は PTA 役員や保護者等のみなさまのご協力をいただき、新型コロナウイルス感染症対策のための入場制限や体温測定等を円滑に実施することができました。この場をお借りしてお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

さて、相沢小学校は令和2年度より、SDGs達成の担い手育成(ESD)推進校になりました。SDGsとは、2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標で、持続可能な世界を実現するための17の目標から構成されています。

相沢小学校では、SDGsにチャレンジすべく、各学年の教科・領域の中で SDGsの考えに結びつく内容を取り入れながら学習に取り組んでいます。例えば17の目標のうちで12番目に「つくる責任 つかう責任」という目標があります。この目標は持続可能な消費と生産のパターンを確保するという目標ですが、子ども達はこの目標について無駄使いをしないことや、物を大切にするとという言葉に言い換え、地球規模の問題を自分事として考えるようになりました。今回のふれあいスポーツフェスティバルでは参加賞にエコバックを配付しました。このエコバックは6年生の総合的な学習の時間(AIAI)での学習の延長線上で生まれたものであり、持続可能な社会の実現に向けた子ども達が考えた一つの答えであるともいえます。



相沢小学校に SDGsをかけ合わせた時にどのような答えが出てくるのでしょうか。あいざわっ子発表会の子ども達の発表の中で少し答えが見えてくるかもしれません。

今月号の学校だよりから、相沢小学校の学校ホームページの QR コードを記載させていただいております。学校の取組や子どもたちの様子を毎日アップしていますので、ご覧いただければと思います。今後も学校ホームページの充実を図りながら、各ご家庭と学校をつなぐツールとして情報を発信してまいります。



学びあい 認めあい 支えあい
夢をはぐくむ あいざわっ子